# 北関東の 茨城・群馬・埼玉・栃木 みなさんと 平和・くらし・経済 国政うごかす―日本共産党

## 塩川てつや

塩川てつや衆院議員は、国会議員団経済産業部会長として、日本経済再建の道を示す建設的提案をしてきました。

中小業者、労働者の声を現場で聞き、実態にもとづく質問は、政府を追いつめ、国の方針を変えさせるなど国政をリードしてきました。

### くらし・経済で大活躍の党経済産業部会長

「日本経済を支えている中小企業と国民のくらしを応援し、実体経済の立て直しをはかれ」と強く求めてきました。

営業と資金繰りに苦しむ中小業者を支援するために、国の「借換保証制度」を創設するよう再三にわたり、国会で要求し、二月からスタートさせました。

### 中小企業への「借換保証制度」実現の先頭に

塩川さんは、「政府の不良債権処理策が倒産と失業を増大させ景気の悪化を招き、さらなる不良債権の拡大という悪循環をつくっている」と小泉首相を追及。

### 無法なリストラ告発

党のリストラ・地域経済対策の専門家として、リストラ・大量失業の一方で、過労死を強いられる長時間労働を告発。雇用確保策など大企業に社会的責任を果たす指導を強く求めました。

●埼玉県出身／都立大卒／日商高役所勤務を経て党県・地区職員／二〇〇〇年衆院選で初当選／現在、党国会議員団経済産業部会長／妻、三女

## 森原公敏

森原公敏さんは、党国際局次長として、アメリカいいなりの日本政府とは対照的に、世界平和のルールを築くための野党外交の先頭に立っています。「しんぶん赤旗」特派員時代から、世界六十カ国以上を訪問してきました。

昨年から、中東・イスラム諸国、東・南アジアの国々を相次いで訪問し、各国政府代表と世界平和をめぐり対話を重ねています。今年六月には、日本共産党の調査団の一員として戦禍のイラクに。現地をくまなく調査して、イラクの人たちが日本に望んでいるのは、自衛隊派兵ではなく、復興のための人道的支援であることを明らかにしました。

### 世界平和のルールづくりへ、野党外交を活発に

●広島県出身／山口大卒／党地区職員「しんぶん赤旗」フジシャン・ロンドン特派員／現在、党経部会委員・国際局次長／妻、一男一女

## 小笠原しんめい

小笠原さんは大学時代はボランティア活動、職場では労組の役員として労働者の生活と権利をまもる先頭に。党国会議員団群馬事務所長として、八ッ場・倉渕ダムなど無駄なダム建設反対や県民の暮らしと営業をまもる運動にとり組んできました。地域と日本の政治革新に全力をあげています。

### むだなダム・ストップの声を国会に

●青森県出身／秋田大学鉱山学部卒／昭和電気製鋼労働組合青年部部長／党西毛地区委員長／現在、党群馬県常任委員／妻、一男

## 田谷たけお

「社会の不正・腐敗・貧困をなくしたい」――入党の原点です。寝たきりの母親の介護を通して、福祉の貧困を痛感。市議会議員として、お年寄りの介護者や子育て中のお母さんの立場にたち、国保税引き上げをやめさせ、保育料引き下げなど多くの実績を上げてきました。

### 明るく誠実 福祉充実に情熱燃やす

●茨城県下館市出身／下館工高卒／小松製作所勤務／下館市議2期／現在、党茨城県常任対策委員長・西部地区委員長／妻、二男、一女

## 元山かよ子

女性団体のリーダーとして、多くのお母さんたちと対話し子育て小組をつくり、乳幼児医療費無料化の拡充、保育料の引き下げなどにとり組んできました。毎週の有事法制反対などのデモにも参加。持ち前の行動力で、子どもたちに平和な未来を〟と情熱燃やし頑張っています。

### 子どもと平和に情熱、行動力抜群の女性の代表

●福岡県出身／埼玉大学卒／民青同盟埼玉県副委員長／新婦人埼玉県本部事務局長／現在、党埼玉県常任委員・女性児童部長／夫、一男二女

## 矢島つねお

日本共産党衆議院議員

一九八六年七月初当選以来、四期十三年の間、お寄せ頂いたご支援に心から厚くお礼申し上げます。この間、テレビ字幕放送の実現など、みなさんと一緒に要求実現にむけ頑張ることができました。来るべき総選挙は、政治の流れを大きく変えるチャンスであり、党の新たな前進の選挙にしなければなりません。今回、新しい候補者と交代することになりましたが、私もその勝利にむけ体力の続く限り頑張ります。

## みなさんの声を国政へ―― 要求実現に全力

茨城県の石岡信金破綻で、管財人に申し入れる塩川議員ら

輸入農産物による生産地への打撃問題で深谷ネギの生産農家と懇談

群馬県太田市の産廃不法投棄現場を調査する矢島議員ら

栃木県の思川開発事業・東大芦川ダム予定地を調査する塩川・森原氏ら

リストラ問題で埼玉県のニコン熊谷製作所の労働者と懇談する塩川議員